

新型コロナウイルス感染防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。

もくじ

えび人 vol.36	02	情報	09
今号の表紙	03	市民の広場	11
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
海老名市の職員数・		相談	13
給与の状況	06	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 間時間 場場所 対対象 定定員
 図内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期
 条条件 主主催 Eメール ホームページ 問問い合わせ
 申申し込み 予予約制 祝祝日を除く 休休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ
 2020対象

市制施行50周年記念事業

市外局番…省略している場合はすべて「046」です

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬
 175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください

市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

年末年始の開庁…12月29日(火)～令和3年1月3日(日)

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力
 ありがとうございます。

題字

えびな

家の手伝いを頑張っています。

今泉小学校 土志田弦汰さん(11歳)



写真

タイトル：七色に輝く

撮影場所：海老名中央公園

撮影者：横浜市在住
 橋本知幸さん



編集雑記

「三密回避」「新しい生活様式」「コールセンター」「PCR集
 合検査」。ことしはさまざまなコロナ関連の情報を誌面
 お知らせしてきました。状況は刻々と変化しています。来
 年も必要な情報を、タイミングを逃すことなく分かりやす
 くお伝えしたいと思います。市民の皆さん、くれぐれもお
 体に気を付けて年末年始をお過ごしください。(1)



EBIBITO vol.36

えび人

生涯現役！ 上河内愛で人と人をつなぐ

「いこいで褒められたり叱られたりして育
 ちました。市内で一番小さい地域だけど
 まとまりがあるんです」と宮台さんが語
 る自慢の故郷上河内。ここで自治会や子
 ども会、長寿会、民生委員など、地域のた
 めに活動する人たちをつなごうと独自の
 団体「上河内ふれあい推進委員会」を立ち
 上げました。原動力は、地域への恩返し
 です。流しそうめん、茶話会、年末の餅つ
 き大会など、地域の交流イベントは上河
 内ふれあい推進委員会が引き受け、近く
 の学童クラブや保育園の子どもたちに参
 加してもらうこともあります。「アイデア
 を出し合うのは楽しいですし、参加した
 人たちの笑顔はすごくうれしいです。住
 民に限らず、あらゆる人が地域の一員だ
 と思っています」。つながり深い地域づく
 りに余念がありません。



茶話会で始めた足湯は体の
 芯からぽかぽかと好評



年末の餅つき大会。お供え餅
 や赤飯も作ります

今月のえび人

みやだい いさお
 宮台 功さん
 (上河内在住・72歳)

生まれも育ちも上河内。
 厚木市副市長や上河内自治
 会長を歴任し、現在は上河内
 ふれあい推進委員会会長4年
 目。英検2級取得にも挑戦中。
 「生涯現役」がモットー。